

平成29年度 第2回総合教育会議 会議録

1. 開催日 平成30年1月16日(火)
2. 会場 文化創造センター 会議室
3. 開会及び閉会時刻 開会13時30分 閉会14時50分
4. 出席委員 森田村長
上松教育長、加藤委員、山口委員、濱本委員、川田委員
5. 議場への出席者 高桑教育次長(説明員)、山上指導参事(説明員)
渡辺補佐(記録者)

議事の概要

- 教育次長 それでは、ただいまより、平成29年度第2回総合教育会議を開催します。
森田村長の進行で進めたいと思います。
- 森田村長 それでは議事を進めさせていただきます。
始めに、会議録署名委員は山口委員を指名したいと思います。
次に日程第2の協議第1号 平成30年度教育関係予算について説明をお願いします。
- 教育次長 (資料1にて説明。)
12月の教育委員会でも予算要求の関係について説明しましたが、12月25日に副村長ヒアリングがありまして、その後の変更点、更に昨日、副村長による重点ヒアリングがありまして、若干変更などがありましたが、重点項目を中心に説明させていただきます。(以下、資料に基づき説明。)
- 森田村長 説明がありました。ご意見等ありましたら伺いたいと思います。
- 教育次長 英検の助成については、以前に委員の皆さんからいただいた意見の中でも、一級につき1回で良いのではないかとというご意見もいただいています。
- 山口委員 年に3回の試験があります。通学費の助成も含めて親としてはありがたいと思いますが、子どもたちのやる気のことなどを考えるとチャレンジの回数を少なくすることが良いと思います。
- 森田村長 1回の助成として、だけど全額補助というのはどうかということですか。
- 山口委員 いえ。1回ならば全額で良いと思います。
- 教育長 ある町では、年3回の全てに全額補助しているところがありますが、意識の問題があると思います。親としては嬉しいと思いますが、教育的な見地からするとチャレンジするという努力を重視したいと思います。
- 加藤委員 補助があるから受けようとすると思いますが、そこまでのレベルになっているのかという問題もあると思います。1年に1回の補助という、そこを目指して努力するというのが大切だと思います。
- 森田村長 大人への補助という話もあったかと思いますが。
- 教育次長 高校生への補助という話がありました。
- 教育長 今は、小学校と中学校ということにしていますが、今回は高校生までとして、その後は、たとえばポロシリ大学の学生などにも広げていくということも良いのかなと思います。
- 川田委員 英語教育を進めていく上で、検定を取ることで教育じゃないと思うんですね。生きた英語を教えていくことにお金をかけて進めていった方が良

いのかなと思います。個人的には、3級くらいから助成することが良いのかなと思います。

教 育 長 私は中学3年生までにできれば全員に3級を取らせたいと思っています。指導の内容充実が課題ですが、全体的な英語力を上げることが重要と思っています。

山口委員 目標をキチンと掲げて検定に取り組むということで、先生方も力が入ると思います。

森田村長 川田委員から、3級からというご意見がありましたが、中学生では3級は少しレベルが高いと思います。やはり5級4級というところからチャレンジさせるということが必要かなと思います。単年度で5級受験、4級受験という人も出で来るとは思いますが、こういう場合はどうなりますか。

教育次長 一級につき1回が良いのかなと考えています。年度内或いは年度をまたいでも一級につき1回ということが公平かなと考えています。

森田村長 それは年度をまたいでもということですね。

山口委員 通学費の助成の関係ですが、下宿代までとなると、どうなのかなと思いました。

森田村長 それほど多くはないと思いますが、下宿させなければならないという家庭もあると思います。そこまでして行かせたいということは、それなりの理由があると思うんです。そこで少しでも負担を減らしてあげたいという思いがあります。

加藤委員 地域によっては通学が厳しいというところもあると思いますので必要と思います。また、教員住宅の関係については予算としては高いので精査が必要だと思います。今の先生方は家族そろって赴任するということが少なくなっている現実があると思いますので、住宅の大きさについても検討する必要があると思います。小さい住宅にして、家族で来たときに困るということもあるとは思いますが、その場合は民間アパートの活用を考えるとか方法はあると思います。

教 育 長 夫婦・家族で来る先生もいますが、ほとんど単身で来るのが常識になっています。

加藤委員 中札内中学校の予算の関係ですが、音楽室のところの扉の修繕については何年か続けての要求です。早めに対応していただきたいと思います。

山口委員 給食センターの職員は男性でもたいへんと思うような仕事で一生懸命働いています。少しでも負担が減るように予算をつけていただきたいと思います。

森田村長 これから村長ヒアリングですが、私も話は聞いていますので、検討したいと思います。

教 育 長 給食の関係については考えなければならない時期に来ています。栄養士や職員の退職が迫っていますので。今は非常に良いチームワークで頑張っていますが、先を考えておく必要があると思っています。

加藤委員 今使っている食器は廃棄ですか。

教育次長 廃棄です。

加藤委員 災害対策用に残すことはどうですか。

教育次長 総務と協議してみます。

教 育 長 交流の杜の駐車場については、今は厳しいかもしれないけれど、近い将来には整備してほしいと思います。出入口が狭いこともあるのでよろしくお

願いたいと思います。

川田委員 交流の杜の宿泊施設はピークの時は足りないと思いますが、研修棟の3階を宿泊できるようにすることは考えられませんか。

教育次長 クラブユースの大会ですと相当数の選手・監督・関係者が来ますので、帯広や十勝川が全部埋まることになります。それを除くと概ね間に合うということになっています。

川田委員 3階が空いているのであれば、宿泊施設を考えても良いのではないのでしょうか。

教育次長 今、地元の芸術家の方から使えるのであれば使わせてほしいという話がありまして、施設を見ていただきました使えるということで、条例を改正して3階は一般への貸し出しをやめて、年単位や月単位の長期間、芸術活動をする方に貸す方向で進めています。3月議会に条例改正案を提案する予定です。

森田村長 予算以外の話になりますが、スポーツにおいても先日の全道の中学生スケート大会で結果を出されて、6人が全国大会に出場するという事で、すごいと思っています。体力調査も良い結果が出たということで本当にありがたくと思っています。先日、交流の杜まつりで一輪車の演舞を見ましたが、子どもたち先生たちの熱い思いが感じられました。また、音楽の関係についても様々な取組みが行われていまして大変感謝しています。

教育次長 村長の公約の中の放課後教室・部活動指導については、具体的にいつから着手できるということにはなっていませんが、コミュニティ・スクールの活動の中で取り組んでいく良い題材ですので、環境が整い次第進める方向で考えています。

森田村長 どこの学校でも困っていると聞いています。コミュニティ・スクールで取り組めないということであれば、今は民間で取り組んでいる企業もありますので、それらも活用するなど検討することも必要と思います。また、良い悪いは別にして、ICTを使った教育についても進んでいるようです。

教育長 ICTもいいですけど、教師と生徒とのかかわり方、原点を忘れないで行きたいと思っています。人と人とのつながりやコミュニケーション能力を上げることが大事だと思います。

森田村長 様々な意見をいただきました。今日はお忙しい中、実りある議論をしていただきました。ありがとうございました。

平成30年1月16日

村 長

森田 匡彦

教育長

上松 文夫

署名委員

山口 博子

記録者

渡辺 浩